



平成26年度補助事業等実績報告書

平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 [Redacted]

補助事業者等 団 体 名 川汲老人クラブ高砂会

代表者名 会長 小坂 チエ [Redacted]

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	47,300円
補助金等領収済額	金	47,300円
補助金等領収未済額	金	0円



補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和平成 40年 4月 1日
	構 成 員	21人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書(実績用)

1 会議開催内容(総会・役員会)

開催月日	会議名	議題等	参加人員
4月7日	役員会	定期総会について	4人
4月11日	定期総会	H25年度決算・事業報告, H26年度予算・事業計画について	16人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

2 事業内容(生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受け	参加人員
5月12日	東部方面地区協議会役員会・総会(假法華支所)		1人
6月9日	東部方面地区協議会ゲートボール大会(南茅部スポーツセンター)		2人
6月25日	南茅部地区連絡協議会役員総会(ホテル函館ひろめ荘)		2人
8月29日	第50回函館市老人福祉大会(市民会館)		3人
9月22日	南茅部地区連絡協議会日帰り研修会(俄虫温泉)		2人
10月7日	南茅部地区連絡協議会ゲートボール大会(臼尻ゲートボール場)		2人
10月29日	南茅部地区連絡協議会宿泊研修会(カルルス温泉)		2人
~31日			人
11月5日	南茅部地区「わくわく運動会」(南茅部スポーツセンター)		10人
1月27日	南茅部地区連絡協議会役員新年交流会(ホテル函館ひろめ荘)		2人
2月16日	東部方面地区協議会親睦交流会(南茅部総合センター)		9人
3月26日	ボランティア活動(みなみかやべ荘)		5人
月 日			人
月 日			人
4月~3月	月例会常会(年12回 保養センター)		延べ 132人
			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

補助事業等の収支決算書  
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	42,000	23,000	42,000	13,412	0	<sup>A</sup> 9,588	1人 2,000円× 21人
市補助金	47,000	47,000	47,300	47,300	300	300	(均等割) 1クラブ' 20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	60,000	60,000	45,006	45,006	△ 14,994	<sup>A</sup> 14,994	市社会福祉協議会 漁協 預金利息など
繰越金	1,000	1,000	1,472	1,472	472	472	
合 計	150,000	131,000	135,778	107,190	△ 14,222	<sup>A</sup> 23,810	

※補助金の内訳

$$20,000円 + 1,300円 \times 21人 = 47,300円$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。  
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

(均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。)

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。(例えば、寄付金、

町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入などをいいます。)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減②-①		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	①-②	うち、 補助対象 事業	
会 議 費	10,000	10,000	10,100	10,100	△ 100	△ 100	総会、役員会
事 業 費	70,000	70,000	74,500	74,500	△ 4,500	△ 4,500	新年会、大会参加費 スポーツ大会参加費など
事 務 費	60,000	51,000	30,630	22,590	△ 29,370	28,410	負担金 通信運搬費 事務用品など 函老連負担金 8,040円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	10,000	0	14,000	0	△ 4,000	0	香典など (全額補助対象外経費)
積 立 金	0		0		0		
予 備 費	0		0		0		
合 計	150,000	131,000	129,230	107,190	△ 20,770	23,810	

収支差引額

6,548円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要なとする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会  
事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助金対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。